

以下、本文-----

## 「呼吸器疾患患者における加圧式定量噴霧吸入器の吸入手技に影響する因子の 後ろ向き検討」に関する研究

### 1. 研究の対象

2011年12月1日～2015年9月30日に当院呼吸器内科で、気管支拡張薬の吸入指導を薬剤師より受け、診断のために気道可逆性試験が施行された呼吸器疾患の方

### 2. 研究目的・方法

喘息や慢性閉塞性肺疾患（COPD）の治療に用いられている吸入器には様々なタイプのものであるが、加圧式定量噴霧吸入器（pMDI）は、吸入方法（吸入器の作動と吸気と同調）が難しく高齢者では吸入が難しいとされる。一方で、吸入器の作動によりエアロゾル化されるため、肺機能が悪く吸気流速が十分には無い患者でも吸入可能とされている。本研究では、呼吸器疾患患者におけるpMDIの吸入手技に影響する因子としての患者背景と肺機能検査結果を後ろ向きに検討し、pMDI吸入手技に関係する因子を同定して、今後の臨床現場での吸入指導の改善点や注意点を見出すことを目的とする。

研究期間は倫理委員会承認日～2023年3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテから患者情報（性別、年齢、身長、体重、BMI（身長と体重から算出される数値）、基礎疾患、背景の呼吸器疾患）、薬剤師による吸入指導コメント記載内容（吸入手技の可否、問題点）、肺機能検査結果

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所： 高知県南国市岡豊町小蓮

電話番号： 088-880-2345

担当者（研究責任者）：高知大学医学部 呼吸器・アレルギー内科 大西広志

-----以上